

# 議会だより



今年も見事に  
花が咲いています



第2回定例会で決まったこと……………	2
審議した議案と各議員の賛否……………	2
議会の動き……………	3
一般質問 町政を問う……………	4
追跡調査・編集後記……………	12

# 第2回定例会

第2回定例会は、6月14日から21日の8日間の会期で開催し、補正予算1件が上程され、原案のとおり可決しました。また、報告は17件ありました。

## 可決

### 補正予算

議案第38号

▽令和4年度城里町一般会計補正予算(第1号)について

追加補正額

5,497万5千円

- ・ 消防団員退職報償金
- ・ 新型コロナウイルススワクチン接種事業(4回目接種のための体制確保)
- ・ 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業



- ・ 町道草刈事業(各区の協力により行っている除草作業の報償金の増額)
- ・ ふれあいの船代替事業補助
- ・ 花山体育館雨漏補修事業

予算総額

100億2,865万7千円



### 議場でシェイクアウト訓練(地震防災訓練)を実施

定例会2日目の6月15日10時に、全国瞬時警報システム(Jアラート)を利用した緊急地震速報の全国的な訓練が実施されました。防災行政無線による訓練放送のあと、議場では議員や執行部職員及び傍聴者は、机等の下に潜り込み、体制を低くして腕や荷物で頭を守りました。

←議場での訓練の様子

### 審議した議案と各議員の賛否

○は賛成、×は反対、棄は棄権、-は欠席、※は除斥の対象(自己の一身上に関する事件については、議事に参与できないこと)による退席

議案番号等	議案名等	賛否数		議 員 名												
		賛成	反対	高橋裕子	金長秀範	綿引静男	飯村栄	桜井和子	加藤木直	猿田正純	藤咲芙美子	片岡藏之	三村孝信	関誠一郎	鯉淵秀雄	小坪孝
<b>■第2回定例会(令和4年6月14日~21日)</b>																
議案第38号	令和4年度城里町一般会計補正予算(第1号)について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため採決に加わっていない

## 傍聴者報告

第2回定例会（6月14日～21日まで）合計66人



車いすでの傍聴も出来ます。

次回の定例会は10月12日からを予定しています

日程など詳しいことは議会事務局またはホームページでご確認ください。

TEL. 029-288-3111 (内線302) <https://www.town.shirosato.lg.jp>

## 城里町議会の本会議を見てみませんか

城里町議会では、本会議の録画した映像データを  
You Tube で配信しています。  
城里町公式ホームページ トップページから



議会事務局 をクリック⇒ 議会録画映像 をクリック

また、本会議の生中継配信を始めました。  
会期中のみ、ご覧いただけます。

議会事務局 をクリック⇒ 議会生中継 をクリック



# 議会の動き

## タブレット端末研修会を開催しました

6月10日の議会全員協議会終了後に、委員会室を会場にタブレット端末研修会を行いました。

タブレット端末を導入して一年が経過し、再度、議員の連絡掲示板、スケジュール及びメール等のコミュニケーションアプリ「議員ポータルサイト」と、会議資料を閲覧する「モアノート」の操作方法について、研修を行いました。



## 議会改革度調査で、県内5位になりました

早稲田大学マニフェスト研究所が全国の自治体を対象に行う、前年度1年間の議会活動に関する調査「議会改革度調査2021」において、城里町が茨城県内で5位になりました。

昨年は県内23位だったので、大きくランクアップしました。

これは、さまざまな議会改革を推進する中で、タブレット端末による議会資料等のペーパーレス化、迅速な情報伝達や情報の共有化を図っていることが、大きく順位を上げた要因と考えます。

# 一般質問

# 町政を問う

今回7名が質問し、  
その要約を掲載しました。

高橋裕子 議員 ..... 5

1. 学校給食について

金長秀範 議員 ..... 6

1. 「道の駅かつら」について
2. ふるさと納税について

飯村 栄 議員 ..... 7

1. 助けを必要とする人に対する見守り対応について
2. 私道の受入れについて
3. 夜間診療のできる病院・医院について
4. 豚熱・鳥インフルエンザなどの補償について

綿引 静男 議員 ..... 8

1. 町の人口動態について
2. 今後の町づくりの方針について

藤咲 芙美子 議員 ..... 9

1. 自治会・町内会の運営について
2. 国民健康保険特別交付金の適正な配分を

猿田 正純 議員 ..... 10

1. 町施設の使用方法について
2. 町補助金について

三村 孝信 議員 ..... 11

1. ふるさと納税について
2. 中学校の運動部活動について
3. 中学校の再編

☐次ページからの、顔写真下のQRコードをスマートフォンなどで読み込むと、一般質問時の動画が視聴できます。



🌸「町政を問う」の掲載記事は、質問者本人の寄稿によるものです。



たかはし ゆうこ 高橋 裕子 議員

# 学校給食について



こちらから  
動画が視聴できます

## 《教育長》 給食訪問の際、食に関する指導や実態把握を行っている

**高橋** 給食の食べ残しがどの程度あり、どのような指導をしているのか伺う。

**教育長** 年に一度、全ての学校、全学級で栄養教諭による給食訪問を行っており、食に関する指導を行い、実態を把握し、献立作成や食べ残し削減に生かしている。昨年10月の食品ロス月間では、食品ロスなど食について給食時に校内放送を行った。

「小学校の給食の様子」



食べ残しは、平均で30リットルの袋7個ほどである。他市町村から異動してきた教職員に、本町の給食について尋ねたところ、味がよく温かく量が多い、他では見られない冷やし中華などのメニューが提供され大変驚いたとの声を頂いている。

**高橋** 現在、あらゆる食材が高騰しているが、食材費はどのようになっているのか。

**教育長** 見積もりを徴収し、旬の野菜を中心に、安価で仕入れる努力をしている。比較的野菜を多く使用しているが、カロリー、タンパク質など不足しないよう心掛けている。また、期間限定の割引商品を取り入れ価格を抑えている。

**高橋** 旬の食材は、安価なだけでなく栄養価が高い。仕入れに関して努力されている事に安心するが、食材の高騰は続いており、品目も多くなっている。

今後さらに高騰した場合の対策はあるのか伺う。

**教育長** 工夫しながら提供していきたいと考えているが、さらに上昇した場合は補正予算に計上し、質を落とすことが無いよう対応していきたい。

**高橋** 城里町はいち早く給食費無料を取り入れ、ありがたく思っている家庭も多いが、質が落ちてもしまつては成長にも影響が出る。多くの方が努力されている事を子供たちに伝え、考えるように促していきたい。

コロナ前のように、机を並べみんなでお喋りしながらの楽しい時間が戻ってくることを期待している。

# 「道の駅かつら」について



かねなが ひでのり  
金長 秀範 議員



こちらから  
動画が視聴できます

## 《町長》 継続的な整備の中で、知恵を絞っていく

**金長** 道の駅かつらの移転リニューアルは、ファミレスーつない城里町にとって地域活性化・移住促進・定住人口増加の可能性を秘めた千載一遇のチャンス。今回の目玉は何か。

**まちづくり戦略課長** 目玉施策は、床面積が二・五倍拡張されること、御前山と那珂川、新しい那珂川大橋が一望できる二階食堂のテラス席、さらにはオートキャンプ場を隣接して整備することである。

**金長** このリニューアルを機に、3つの提案をする。1つ目は道の駅しるさとと名称変更し、町の魅力度・知名度アップにつなげてはどうか。

**まちづくり戦略課長** 生産者や地域住民等関係者と、慎重な協議が必要である。

**金長** 2つ目、3つ目の提案として、道の駅かつらに観覧車・大型モニターを設置してはどうか。子供たちに夢を披露する場と、高齢者には社会との繋がりと、毎日の楽しみ、生きる喜びの場を作ってあげたい。

**町長** 5月17日に議会承認され、今回発注する基本計画・実施計画に観覧車の設計を入れることは難しいが、継続的に整備を進めるうえで実現に向け知恵を絞っていく。



「道の駅かつら」観覧車 & 大型モニターイメージ



「道の駅かつら」観覧車の道中イメージ

国道123号線  
(上阿野沢地内)

## ふるさと納税について

### 《町長》ふるさと納税獲得に向けて動く

**金長** 何をするにも財源が必要。そこでふるさと納税制度を見直し上手に活用すべき。城里町の昨年度の寄附額、茨城県内及び全国で一番の自治体の寄附額は。

**まちづくり戦略課長** 城里町の昨年度の受入れ件数は180件・約450万円、県内一位は境町で約22万円・約37億円、全国一位は宮崎県都市で、約60万件・約135億円である。

**金長** 城里町は、圧倒的に返礼品の数・種類が少なく、ターゲットであるスマホ世代に訴求できていない。ふるさと納税サイトは、全部でいくつあるか。

**まちづくり戦略課長** 代表的な納税サイトは13サイト。

**金長** 早急に「ふるさと納税プロジェクトチーム」を立ち上げ、HPの作り直しやすべてのサイトに登録、オンライン決済、公式SNS開設・メディアと連携した積極的なプロモーション活動を提案する。

**町長** 地元産を大切にしながら、ふるさと納税獲得に向けてしっかりと動いていく。





飯村 栄 議員

# 助けを必要とする人に対する見守り対応について



こちらから動画が視聴できます

## 《町長》 様々な関係者から情報を吸い上げる

**飯村** ケアラー、ヤングケアラーの実態調査は行っているのか。

**町長** ケアラーは、日常的に家族の介護、看護等を行っている方のことで、ヤングケアラーは、同じく家事や家族の世話等を日常的に行っている18歳未満の子供のことである。責任や負担の重さにより、学業や友人関係等に影響が出てしまうことが問題とされている。



町として、実態調査はおこなっていない。

**飯村** 低年齢のヤングケアラーは、自分がヤングケアラーだということを把握していない事例も多いと聞いている。町としての主体的な取組は。

**町長** ヤングケアラーの早期発見のためには、関係機関の協力が必要だと考える。学校、民生委員、児童委員、区長など様々な関係者から情報を吸い上げるように努める。

## 私道の受入れについて

### 《町長》議会と議論していきたい

**飯村** ミニ開発等によって、多人数が利用する私道の数は。

**都市建設課長** 地籍データや地形図、住宅地図等を参考に調べたところ、路線の数は約120あり、総延長は7kmである。

**飯村** 多人数の地権者がいる私道をそのままにしていた場合、上下水道の事業遂行に支障を来すのではないか。

**町長** 多人数の地権者による私道は確かに多い。2年ほど前、石塚西B区で下水道整備を行ったが、多人数の地権者がいたことで、整備に至るまでの困難さは大変なものだった。

**飯村** ミニ開発の私道、多人数が利用する私道をそのまま放置した場合、名義変更などもできず、売買賃貸もできず、その道路に面している家屋が空き家になるようなことも考えられるが。

**町長** 本数も多いので、こういった優先順位で公道に代えるか、議会と議論していきたい。



「その他、次の質問がありました」  
・夜間診療のできる病院・医院について  
・豚熱・鳥インフルエンザなどの補償について

# 町の人口動態について



わたひき しずお  
綿引 静男 議員



こちらから  
動画が視聴できます

## 《町長》 令和3年度、17年ぶりに 転入超過となった

**綿引** 平成28年3月に城里町でも地方創生総合戦略を策定し、人口減少対策に取り組んできたが、城里町への移住・定住はどれくらい進んだのか。

**町長** 町長着任時（平成26年度）は184名の転出超過（転入402名、転出586名）だったが、令和3年度は17年ぶりに転入超過（転入398名、転出395名）となった。

最大の人口移動先である水戸市への転出超過が解消し、大幅な子供の転入超過状態になっている。城里町が行ってきた子育て支援策などが近隣のファミリー層に評価され、流出を防ぎ、流入を増やしたと考えている。

**綿引** 城里町が行ってきた移住・定住などの人口政策はどのようなものがあるか。

**町長** 子育て支援策である保育料や給食費の無償化により、各学年20人位の子供が転入によって増加している。出生数の減少を転入で補っており、小学校入学者数は、令和2年からの5年間は横ばいで推移すると見込んでいる。

また、地域おこし協力隊18名が首都圏から移住してきており、城里町の各地域の担い手として活動し、人口動態にも一定のプラスをもたらしている。

さらに、公営住宅の改修等に力を入れた結果、令和3年度は18名が町外から入居している。

様々な子育て支援策、定住支援策によって現在の人口動態が達成されている。

## 今後の町づくりの方針について

### 《町長》 町長として4年間の町政に挑戦したい

**綿引** まちづくり

の方針が、町の人口動態に影響を与える。今後、城里町をどのような町にしたいか、また、これからの4年間に向けての決意は。

**町長** 総合計画概要版でビジョンを示しているが、特に4つの政策に力をいれたい。

(1) 子育て支援の質の拡充や地域と一体になった魅力的な学校運営を目指し、茨城で一番子育てをしたいと言

われる町にする。

(2) 道の駅かつらを日本一魅力的にするとともに、評判のよい小さな観光地を周遊させ、一番遊びに行きたい町にする。

(3) 町の拠点避難施設に太陽光発電と蓄電池を備えて平時は節電とCO<sup>2</sup>削減、非常時は停電しない避難所として住民を受け入れる体制を整備し、一番安全な町を目指す。

(4) 近所同士の助け合いの精神を再度見直し、行政だけに頼らない一番安心な町を目指す。

**綿引** 町長の意気

込みを力強く受け止めた。今後もその気力、活力を失うことなく町政運営にあたることを期待する。





藤咲 芙美子 議員

# 自治会・町内会の運営について



こちらから動画が視聴できます

## 《町長》 加入促進の活動をしていく

自治会をやめる人の多くは「身体が動かなくなり、自治会の要請に答えられない、迷惑をかけてしまう」等の理由だ。町内会・自治会は義務ではない。しかし、なくてはならない組織であり、自主的または自治的な形で維持していくことが必要だ。町内会をやめていく流れを断

**藤咲** まちづくりの根本は、コミュニケーションづくりであり、誰もが地域で生き生き暮らしたいと願っている。町内会・自治会は防災、防犯、環境維持、お祭り等の地域行事、親睦等役割りを持つていく。2022年の城里町の町内会・自治会の組織率は、2012年から比べると15ポイント下がっている。

ち切る必要がある。そこで提案する。  
①町内会活動についての冊子等を配布し、町民の共通認識にすること  
②時間がかかっても、全町民から声を聞くこと  
③役場職員の間にも、地域に帰れば一住民。自主的に住民に溶け合った形で、地域づくりに関わることを提案。ホームページやチラシなどで自治会活動をイメージしやすくし、加入を促進するよう活動していきたい。



**藤咲** ある町民が選挙で「なんでA候補に投票しなかったのか」と自治会の人から詰問されたという。国民の思想信条は自由であるべきだ。自治会のあり方として正しくない。見解を求めろ。  
**町長** 自治会に入りたくなくなるような制度づくりを、後押ししていく。

## 国民健康保険特別交付金について 《町長》全世帯に3万円の国保税の値下げを行った

**藤咲** 令和4年度、国保税の賦課方式が3方式から2方式に変わった。平等が廃止されたことにより、多子世帯に対する均等割の負担が多くなった。県では多子世帯支援のため、国保特別交付金を市町村に繰り入れられている。  
その交付金が当町では、対象者に支給されていない。各人の給付金だ。  
**町長** 町は全世帯に3万円の国保税の値下げを行っている。更なる多子世帯への値下げについては、来年度、国保運営協議会への諮問を行い、議会との議論も重ねていきたい。

**藤咲** 全世帯への軽減とは別問題。多子世帯への負担軽減として県は交付金を出している。その金額を対象者に支給せよと言っている。



# 町施設の使用方法について



さるた まさすみ 猿田 正純 議員



こちらから動画が視聴できます

## 《教育委員会事務局長》 鍵の管理を民間委託している施設は、3施設

**猿田** 職員が常駐せず貸出しを行っている施設で、鍵の管理を外部に委託している施設は。また、その施設の利用頻度、目的は。

**教育委員会事務局長** 3施設あり、塩子改善センターは年間11件、シルバー体操団体等が利用している。

旧小松小体育館は、年間252件で月平均21件、ミニバス等クラブ団体が利用している。

岩船地区分館は、年間224件で月平均19件、公民館講座等で利用している。

**猿田** 岩船分館は、規則で、閉館は午後5時までとされているにもかかわらず、定期的な夜間利用していたと聞くが。

**教育委員会事務局長** スポーツ団体が、令和2年12月16日まで夜間利用していた。

**猿田** 当時、実情に合わせ夜間貸出し出来るよう規則改正を伺うと「見直しはしなくていい」と指示されたと聞かすが、誰が指示を出したのか。この時の文書提出を願う。

規則違反をしてまで使用許可を出したり、鍵の管理委託の契約書も無かったり、委託料の支払いも財務規則上出来ない前払いをしている。

委託金額も、各施設で使用頻度が違いすぎるのに同額なのはおかしい。

規則違反を無くし、決まりが無いものは規則を作り、公平公正な施設運営を望む。

## 町補助金について

### 《財務課長》 担当課で実績報告書を確認

**猿田** 町単独補助金は、幾つで、支出総額は。

**財務課長** 令和4年度予算ベースで68件、1億8千380万5千円である。

**猿田** 補助金も私達の大事な血税。補助を有効に使い、更に町が発展することを願う。

### 六つの提言

- 一 町所管課は、補助事業の成果を適正に評価できるようにすること。
- 一 多額の繰越金、積立金を有している団体は、使途を明確にすること。
- 一 町所管課は、団体から繰越金の使途を聴取し、明確に補助金の趣旨に合わない場合は、補助金の減額ないしは廃止を検討すること。
- 一 補助対象経費の中身を精査すること。
- 一 各団体が補助金交付を受けなくても運営できるように、自立を促すこと。
- 一 極力町単独事業は無くし、国補事業・県単事業に町が上乗せすることにより、目的達成ができるようにすること。

事業日誌、運転日誌、目的達成状況を町は確認しているのか。

**財務課長** 担当課で実績報告書に対する確認をしている。





みむら たかのぶ  
三村 孝信 議員

# ふるさと納税について



こちらから  
動画が視聴できます

## 《町長》 寄附金の増額に努めたい

**三村** 本町から他の自治体への流出額は。

**まちづくり戦略課長**

令和

3年度で示すと流出額は710万円で、年々増加傾向にある。流出額の75%は交付税措置で戻ってくるので、寄附金額との差し引きでは若干プラスになっている。

なお、寄附金の受入金額は、県内44市町村中、城里町は最下位となっている。

**三村** 寄附金額が低迷しているが、増額への対策は。

**町長**

米を返礼品

の主力にして、県内4位の5億9千万円を集めている稲敷市を参考にしたい。返礼品の数も増やし寄附金の増額に努めたい。

令和4年1月改定

しろさと応援寄附  
お申込用パンフレット  
郵送・FAX申込用

「岡東の嵐山」 御前山・那珂川

茨城県 城里町

～お問い合わせ～  
城里町役場 企画・広報課 しろさと納税担当  
〒311-4391 茨城県東茨城郡城里町石塚1428-25  
TEL:029-268-3111 FAX:029-268-3113  
E-mail:rcs@www.shirosato.lg.jp  
URL:https://www.town.shirosato.lg.jp

## 中学校の運動部活動について

《町長》

指導者の確保には、待遇改善が必要

**三村**

中学校の部活動の現状と、外部人材登用、教員の負担について伺う。

**教育長**

文化部も含めると常北中が12部、桂中が6部だ。外部人材登用しているのは常北中、桂中とも3部だ。

また、80時間以上の超過勤務を行っている教員はいない。

**三村**

スポーツ庁の有識者会議が、2023年度から2025年度を「改革集中期間」とし、公立中学校の休日の指導を「校外に委ねる」と提言したが、受け皿や費用など解決しなければならぬ点も多い。

教育長の所見は。

## 中学校の再編

《教育長》慎重に対応したい

**三村**

今後5年間の常北中、桂中の生徒数の推移は。

**教育長**

常北中は293名から50名程度減少する。桂中は、ほぼ横ばいだ。

**三村**

桂中では部活のメンバー確保が困難になりつつある。再編を考える時期では。

**教育長**

学校の統廃合は地域の衰退につながりかねないので慎重に対応したい。現況での中学校の統廃合は考えていない。





# どうなった？一般質問のその後

過去に議員が行った一般質問が、その後、町政にどう活かされたのか追跡調査をした。

**布団類の回収・処分の状況について**  
(令和2年3月)

質問

布団類の個別回収が実施されたが、対象者枠が狭いとの声があった。対象者枠を広げるべきではないか。

**高齢者対策として**

(令和3年12月)

町民が特殊詐欺の被害にあい悩むことが無いよう、特殊詐欺防止機能付き電話機の購入に補助ができないか。

**今後の事業化を検討する**

答弁

ゴミ出し支援に特別交付税の措置があると聞いている。

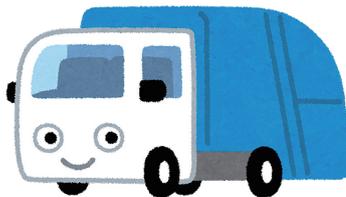
**近隣市町村の動向を踏まえて検討する**

街頭キャンペーン等の啓発活動や、防災無線放送による注意喚起の呼びかけを行っている。

## 現在の状況は、こうなっています

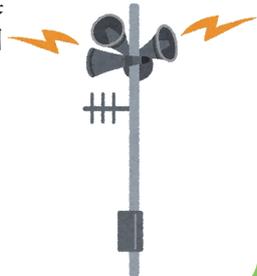
**年1回、布団類の個別回収を実施する**

今年度より、年に1回高齢者等を対象に、布団類の個別回収の実施を予定している。



**防災無線放送で対応**

年3回行っていた注意喚起を呼びかける放送の回数を増やす予定。



### 編集後記

アップル(コンピュータ)の創設者であるスティーブ・ジョブズによるスタンフォード大学の卒業式での演説は、中学、高校生でもわかる易しい言葉で行われ、しかも感動的なものだったそうです。

ところが日本では、新聞、雑誌、テレビなどで「SDGs」「DX(デジタルトランスフォーメーション)」「ヤングケアラー」など、カタカナ英語やローマ字英語がよく使われています。

広報委員として、日本語に誇りを持ち、易しい言葉で、お年寄りから子供まで町民の皆様が親しまれ、わかりやすい議会だよりになるよう取り組んで参りますので、よろしくお願い致します。

#### 議会広報委員会

- 委員長 桜井和子
- 副委員長 藤咲美子
- 委員 飯村栄
- 委員 高橋裕子
- 委員 綿引静男
- 委員 金長秀範

飯村 栄 記